

04 地上デジタルテレビ放送移行後のフォローアップ

1 地デジ受信環境の整備

平成23年7月の地上デジタルテレビ放送完全移行後も地上デジタルテレビ放送を視聴できない世帯について、関係機関と連携して対策方法を検討し、受信環境の整備を支援します。

対策方法の検討

沖縄総合通信事務所、沖縄県、放送事業者などで構成する沖縄地上デジタル放送推進協議会において、受信障害地域を把握し、対策方法を検討していきます。



受信環境の整備

- 共聴施設の新設、改修
 - ・難視世帯への対策方法の提案
 - ・共聴施設の新設又は改修費用の一部を補助
- 高性能等アンテナ対策
 - ・対策費用の一部を補助



受信障害の相談、申告

総務省から受信者支援事業の委託を受けた地デジコールセンター、デジサポにより、受信障害の相談、申告に対応。
 ・受信相談、現地調査、対策方法の提案
 ・暫定的衛星対策利用の支援 などを行います。

総務省地デジコールセンター
一般的な問合せ・相談への対応



個別・専門的な
受診相談への対応



デジサポ(テレビ受信者支援センター)



混信等の受信調査

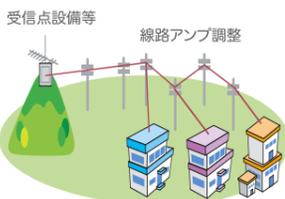


地デジコールセンターにご相談ください! **地デジコールセンター 0570-07-0101**

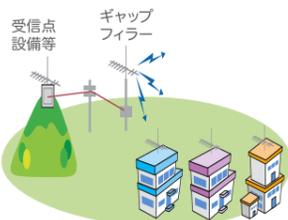
【共聴施設対策支援】

受信障害地域において地上デジタルテレビ放送を受信するために共聴施設を整備する者に対して、その整備費用の一部を補助。

【有線共聴施設】



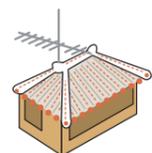
【無線共聴施設】



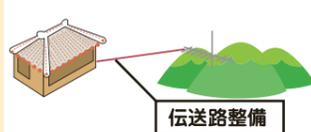
【高性能等アンテナ対策支援】

受信障害地域において地上デジタルテレビ放送を受信するために、高性能等アンテナを整備する者に対して、その整備費用の一部を補助。

高性能UHFアンテナ (敷地内受信)



高性能UHFアンテナ (敷地外設置)



2 新たな放送サービスの円滑な導入

地上デジタルテレビ放送への移行を受けて、利用可能となった周波数を使用する新たなマルチメディア放送、エリア放送の円滑な導入を図り、多様なニーズに対応したコンテンツや地域に特化した情報の提供に取り組みます。

マルチメディア放送

マルチメディア放送は、アナログ放送終了で利用可能となったVHF帯周波数を用いて、携帯端末(スマートフォン、ゲーム機等)向けにリアルタイム放送や電子書籍のダウンロードなどの様々なサービスを効率よく提供するもので、受信者のニーズに適合する魅力的なコンテンツが提供されることが期待されています。



エリア放送

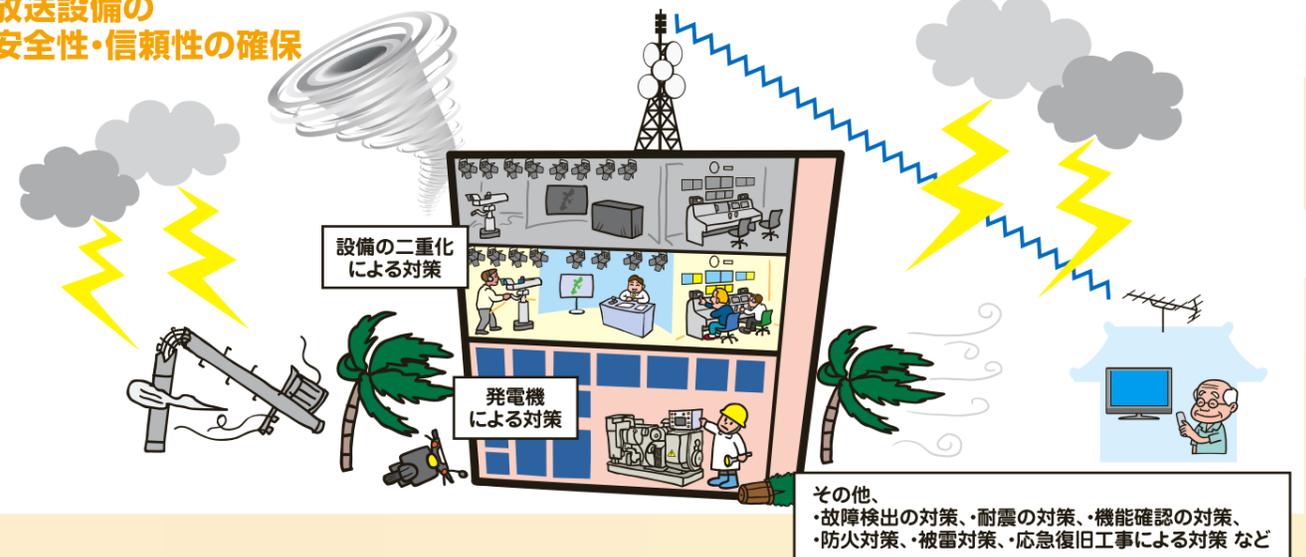
地上デジタルテレビ放送のUHF帯周波数のホワイトスペースを活用したワンセグ携帯等のエリア限定サービスで、
 ・スタジアムや美術館の中、商店街等の小規模エリア
 ・イベント情報、観光情報、地域交通情報などのローカルな情報
 ・サッカーの試合やお祭り等のイベントでの臨時放送などのサービスを提供します。



3 放送設備の安全性・信頼性の確保

平成23年6月に施行された改正放送法において、放送の安全・信頼性の確保の技術基準が新設されました。これは、緊急災害時を含め、日頃から国民生活に必需の情報をあまねく届けるために極めて高い安全・信頼性が求められる放送について、放送中止事故への対応や、公共的なインフラとしての社会的役割の重要性を背景としたものです。沖縄総合通信事務所では、発生した事故の分析・フォローアップなどを行い、放送事故の未然防止を目的に、放送事業者への指導・監督を行い、安定した放送の提供に取り組みます。

放送設備の安全性・信頼性の確保



その他、
 ・故障検出の対策、
 ・耐震の対策、
 ・機能確認の対策、
 ・防火対策、
 ・被雷対策、
 ・応急復旧工事による対策 など